



### 国際貢献とは・・・

セントヨゼフ女子学園高等学校 3年 米山 帆波

私はこの研修の中で、本当の意味での国際貢献とは何なのかということ深く考えさせられた。深く考えるきっかけとなったのは、大使館がラオスを支援していく中で、ラオスの人たちが昔から続けてきた「自然とともに生きる、ゆったりとした生活」を奪ってまでラオスを経済的に発展させていく支援をしていくべきなのかを、考えていかなければならないということを知ったからだ。今まで私にとって国際貢献とは、途上国の経済を発展させ、誰もが教育を受けられ、豊かな生活が送れるようにすることだと疑いもしていなかった。しかしこの話を大使館で聞いたとき、自分が考えていた国際貢献があまりにも短絡的すぎることに気づかされた。この研修の中で、私はラオスの人達の素晴らしい人柄に何度も触れる機会があった。買い物に行けば、日本人である私に日本のことをたくさん聞いてくれる店員さんがいたり、こどもセンターに行けば、ラオ語がほとんど話せず会話が思うようにできなくても帰り際には「大好き」と子供達がハグしてくれたり、ラオス人たちは仕事よりも家族との時間を大切にしていることを知ったり、あげればきりが無いほどの素敵な国民性に触れることができた。研修前には場所も知らなかったラオスだが、今ではラオスの人々やゆったりとした時間の流れ、町の風景、ラオスのすべてが大好きだ。だから私は、ラオスの人たちに今持っているラオスの良さを見失わずに発展して行ってほしいと強く願う。この研修でラオスの良さにふれたことで、わたしにとっての国際貢献の定義が変わった。今、私にとって国際貢献とは、現地の人と一緒にその国の良さを活かしながら共に発展していくことだ。